「日のまる」　（文部省唱歌）高野辰之作詞　岡野貞一作曲
「ひらいたひらいた」　（わらべうた）

〔第２学年〕

「かくれんぼ」　（文部省唱歌）林 柳波作詞　下総皖一作曲
「春がきた」　（文部省唱歌）高野辰之作詞　岡野貞一作曲
「虫のこえ」　（文部省唱歌）
「夕やけこやけ」　中村雨紅作詞　草川信作曲

(2) 主となる器楽教材については，既習の歌唱教材を含め，主旋律に簡単なリズム伴奏や低声部などを加えた曲を取り扱う。

(3) 鑑賞教材は次に示すものを取り扱う。

ア　我が国及び諸外国のわらべうたや遊びうた，行進曲や踊りの音楽など体を動かすことの快さを感じ取りやすい音楽，日常の生活に関連して情景を思い浮かべやすい音楽など，いろいろな種類の曲

イ　音楽を形づくっている要素の働きを感じ取りやすく，親しみやすい曲

ウ　楽器の音色や人の声の特徴を捉えやすく親しみやすい，いろいろな演奏形態による曲

〔第３学年及び第４学年〕

1　目　標

(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに，表したい音楽表現をするために必要な歌唱，器楽，音楽づくりの技能を身に付けるようにする。

(2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや，曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。

(3) 進んで音楽に関わり，協働して音楽活動をする楽しさを感じながら，様々な音楽に親しむとともに，音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。

2　内　容

A　表　現

(1) 歌唱の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，曲の特徴を捉えた表現を工夫し，どのように歌うかについて思いや意図をもつこと。

イ　曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて気付くこと。

ウ　思いや意図に合った表現をするために必要な次の(ｱ)から(ｳ)までの技能を身に付けること。

(ｱ) 範唱を聴いたり，ハ長調の楽譜を見たりして歌う技能

(ｲ) 呼吸及び発音の仕方に気を付けて，自然で無理のない歌い方で歌う技能

(ｳ) 互いの歌声や副次的な旋律，伴奏を聴いて，声を合わせて歌う技能

(2) 器楽の活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら，曲の特徴を捉えた表現を工夫し，どのように演奏するかについて思いや意図をもつこと。

イ　次の(ｱ)及び(ｲ)について気付くこと。

(ｱ) 曲想と音楽の構造との関わり

(ｲ) 楽器の音色や響きと演奏の仕方との関わり

ウ　思いや意図に合った表現をするために必要な次の(ｱ)から(ｳ)までの技能を身に付けること。

(ｱ) 範奏を聴いたり，ハ長調の楽譜を見たりして演奏する技能

(ｲ) 音色や響きに気を付けて，旋律楽器及び打楽器を演奏する技能

(ｳ) 互いの楽器の音や副次的な旋律，伴奏を聴いて，音を合わせて演奏する技能

(3) 音楽づくりの活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。